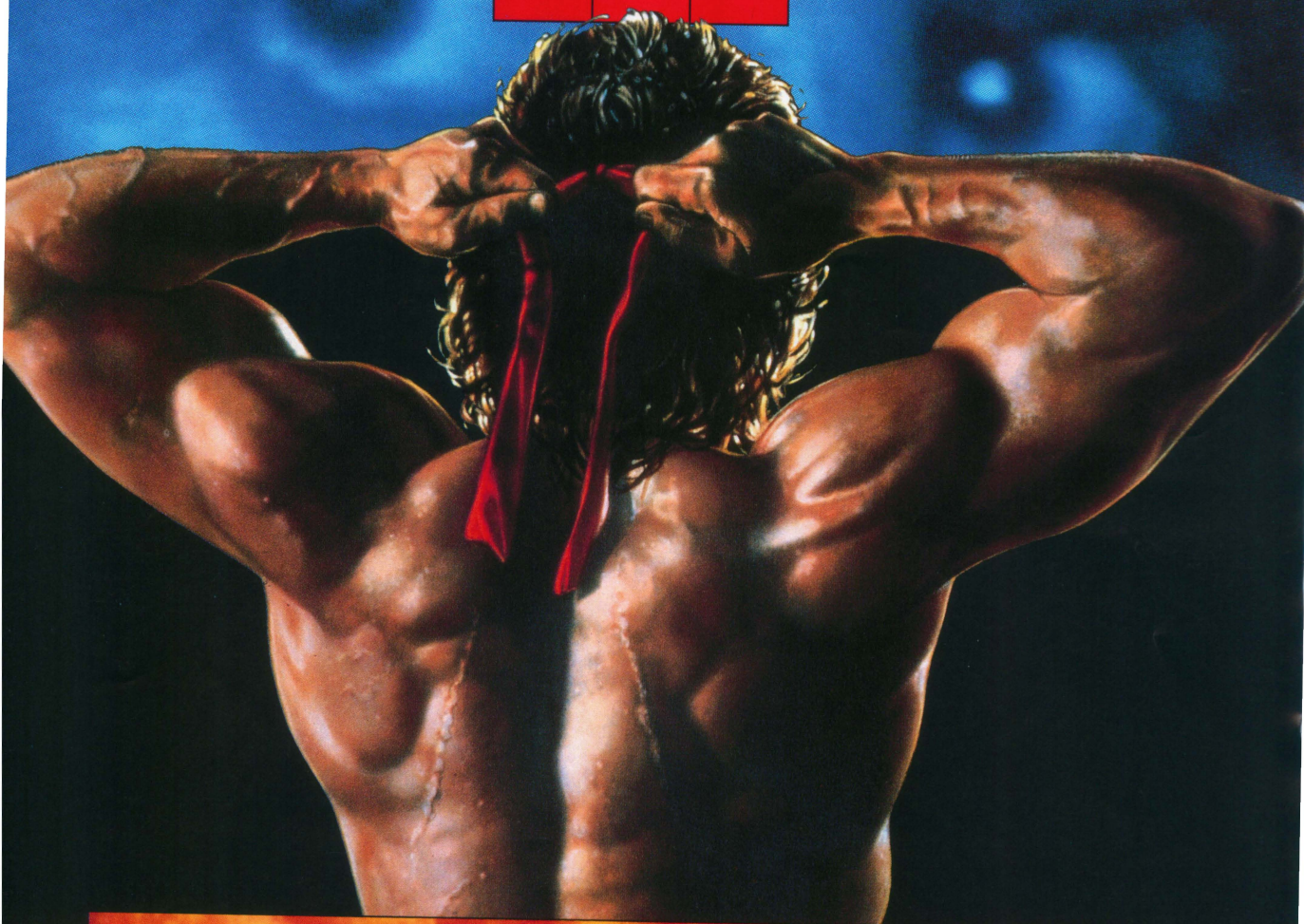


STALLONE RAMBO

1979年12月27日、アフガニスタン侵攻作戦開始！それから9年…地獄の戦場にやつはいた！

15万のソ連軍最強師団の中へ！

III



ランボー3

怒りのアフガン

シルベスター・スタローン主演 / リチャード・クレンナ共演 / 製作総指揮・マリオ・カサール / アンドリュー・ハイナ / 製作・バス・フェイトシャンス / 脚本・シルベスター・スタローン / シェルドン・レティック
監督・ピーター・マクドナルド / 撮影・ジョン・スタイナー / キャラクター原案・デビッド・マレル / カラー作品 / アメリカ映画 / カロル・コプロ超大作 / 東宝東和提供



ランボー3 怒りのアフガン

現代最強の戦士ランボー
いま巨大な怒りが爆発する!

こいつはおまえの戦争だ!!

映画の枠をこえて話題独占!

スーパー・シリーズ“最新作”登場。

現在もお戦火が続く実在の戦場“アフガニスタン”。この地獄の戦場を舞台に、今世紀最大のアクション・ヒーロー“ランボー”シリーズ最新作『ランボー3/怒りのアフガン』が、いよいよ88年夏——日本上陸/撮影開始から、主演のスーパー・スタースタローン誘拐作戦など数々の話題を提供し続けてきたこの映画。スタローンの妥協を許さないアクションと完璧をめざす空前の製作費投入で、まさに実戦をものぐるリアリティーの超大作として登場だ!

いま史上最強の軍団を敵に

ついに“ランボー”は立ち上った!

武装警官1000人、北ベトナム軍から、ついにソ連軍が世界に誇る最強機甲師団15万人と超近代兵器を敵に、ランボーは“たった1人の戦い”を始める/いったい、なぜ!?そこにはどんなスーパー・バトルが待っているのか?シルベスター・スタローンが生んだ、超人的パワーと戦闘能力をもつ現代最強の戦士“ランボー”。しかし、心の奥深く流れる〈人間ランボー〉の哀しみと、その極限の怒りが、観る者を魅了する。いま歴史の中で新たな戦いへ——ランボーが動き始めた!

ウズベク共和国
USSR (ソ連)
タジク共和国

ソ連駐留軍
ソ連進駐軍
兵員5万人/輸送車2000台
戦闘機120機
戦車・装甲車1500台
自走砲ほか1200門

アフガニスタン民主共和国

■カブール

ヒンドークシ山脈

アフガン紛争……その発端と経緯!

1979年12月27日。ソ連軍が誇る最新鋭機甲師団5万人が、南部国境をこえアフガニスタン侵攻作戦を開始した。着々と極秘準備を進めていたソ連軍は約一週間で全土を制圧。中立国に軍事介入した戦後初の事件として、全世界に衝撃を与えた。イランのイスラム革命に強い危機感をもったソ連は、国民の99%がイスラム教徒というアフガニスタンが、政変によって離反することを警戒。ついに軍事力によるソ連化を強要したのだ。しかし、圧倒的な力の前でも、アフガンの抵抗は根強く増大していった。特にムジャヒディーンと呼ばれる戦士たちはイスラムゲリラの代名詞となり、勇猛果敢さでソ連軍を苦しめ、戦いは第2のベトナムという泥沼化の様相を呈す。

東京都中央区銀座4-8-4

ジョイパックシネマ株式会社

銀座シネパトス 3

電話 (03)561-4058